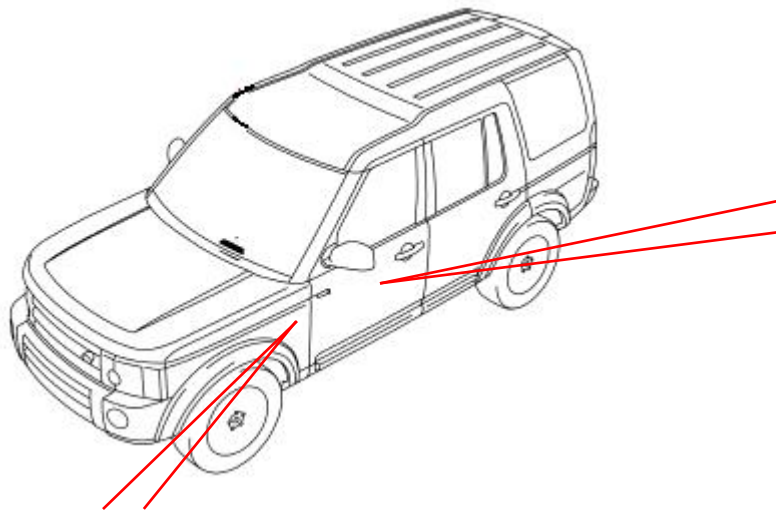
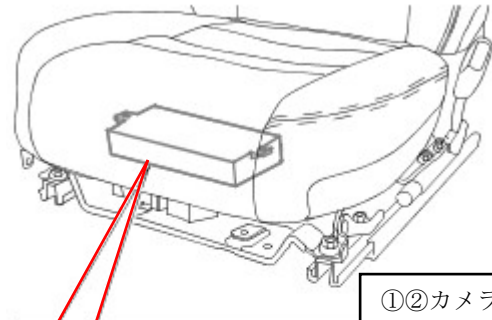


改善箇所説明図



助手席シート



①②カメラモジュール



③パワーステアリングアシスト量制御ユニット

グローブボックス

助手席シート

(助手席グローブボックス)

基準不適合発生箇所

- ③ 速度感応式パワーステアリングシステムの回路短絡検知ソフトウェアが不適切なため、走行中に回路短絡の誤検知が発生し、パワーステアリングのアシスト量が高速走行用の低アシスト量に固定され、ステアリング操作が困難になるおそれがある。



(助手席シート下)

基準不適合発生箇所

- ① 直前直左カメラを含む全5箇所のカメラ画像表示を制御するカメラモジュールにおいて、回路基板の表面処理が不適切なため、当該基板に生成物が生じることで回路短絡が発生し、カメラ画像を表示せず、直前直左の障害物を確認できないおそれがある。
- ② カメラモジュールのカメラシステムソフトウェアにおいて、起動電圧の設定が不適切なため、エンジン始動時等で車両バッテリー電圧が低い場合、カメラシステムが起動せず、直前直左の障害物を確認できないおそれがある。

改善の内容

- ① 対策品の回路基板を使用したカメラモジュールと交換する。
- ② カメラシステムソフトウェアを対策ソフトウェアに変更する。
- ③ 回路短絡検知ソフトウェアを対策ソフトウェアに変更する。

識別：左側後ドアヒンジ取り付けボルトに白ペイントを塗布する。

注： は交換、改善部品を示す。